

COVID-19(新型コロナウイルス)

# 感染拡大防止ガイドライン

社会福祉法人名張育成会

令和2年8月16日

# はじめに（皆さんへのお願い）

- 一番重要なのは職員がウイルスを持ち込まない・広げないことです。ひとたび感染者が発生すると、たちまち集団感染となり、多くの利用者が大きなリスクにさらされます。
- 利用者が感染した場合、重症化するリスクが非常に高くなり、命を失うことも十分ありえます。
- 利用者を守るためには職員の皆さん一人ひとりが自身の行動を律することが感染拡大防止の最大の対策と考えます。

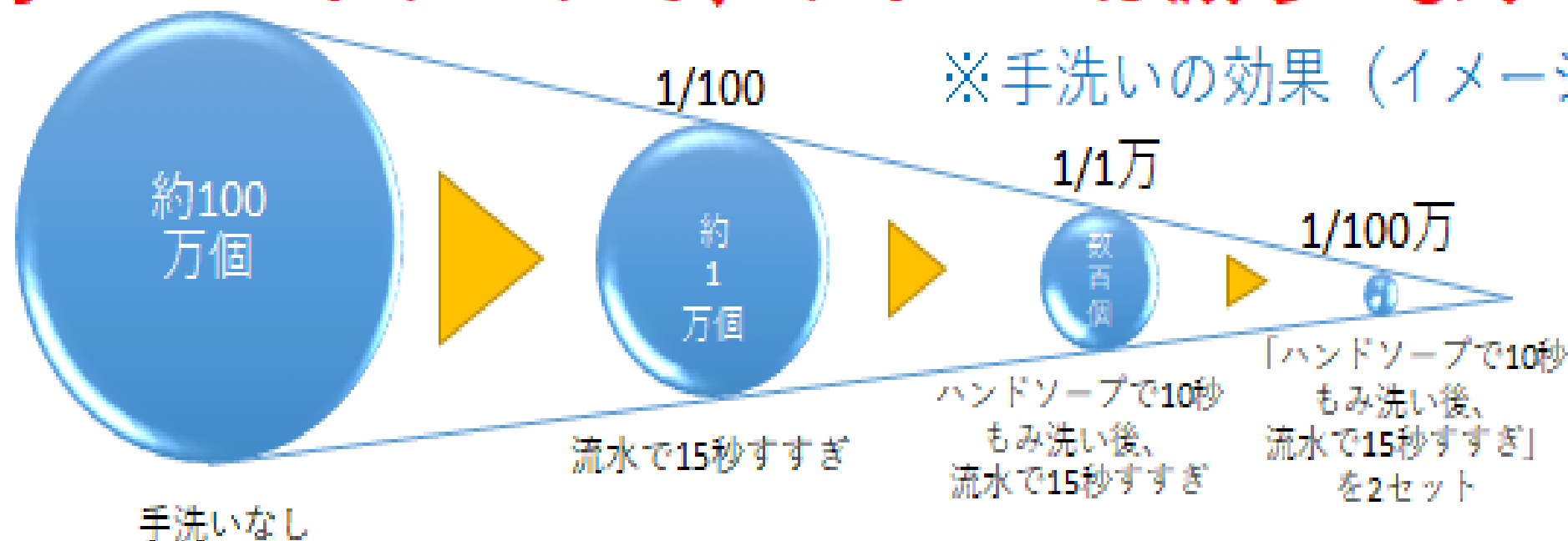
# ①職員一人ひとりに守ってほしいこと

- ・手洗い30秒と消毒の徹底（簡単にウイルス等は落ちません！）
- ・マスクを着用する。ただし、気温・湿度が高い中では熱中症に注意する。
- ・毎日の検温（習慣にしていきましょう！）
- ・人との接触を避け、対人距離を確保（できれば2メートル。最低1メートル）

# 手洗いのすすめ

水とハンドソープで、ウイルスは減らせます！

※手洗いの効果（イメージ図）



# 手洗いの、5つのタイミング

公共の場所から  
帰った時



咳やくしゃみ、  
鼻をかんだ時



ご飯を食べる時



前と後！

病気の人  
のケアをした時



外にあるものに  
触った時



## ②利用者の様子で気をつけること

- 利用者の健康状態の把握が最重要。特に言葉でのコミュニケーションが難しい利用者への対応は特に気をつけること。

- ①バイタルサイン（体温・脈拍・血圧等）の変化はないか
- ②意識はしっかりしているか
- ③呼吸はいつものリズムか
- ④皮膚の発疹・発赤・腫れ・熱感はないか
- ⑤顔色や唇の色に変化はないか

## ③施設内管理で気をつけること

- ・ 共用部分（特にドアノブや手すり、照明のスイッチなど）みんなが触りやすい箇所は特に念入りに消毒する。
- ・ 抜けがないようにチェック表を作成して、「いつ？誰が？どの場所を？」消毒したかがわかるようにしておく。
- ・ 嘔吐物や排泄物は感染源。処理するには手袋やマスク、ビニールエプロンなどを着用し、汚染場所とその周りを消毒すること。処理後は十分な手洗いも忘れずに。

## ④会議や研修の場面で気をつけること

- ・参加者同士の距離は1メートル以上開いていますか？
- ・部屋の換気をこまめに行う（できれば窓を2方向以上開ける）
- ・長い時間の会議はできるだけ避けること
- ・オンライン会議に出来るだけ代用すること



## ⑤外来者への対応で気をつけること

- ・施設への立ち入りを制限している場合は、丁寧に説明して立ち入りをお断りすること
- ・検温と面会者名簿への記入をお願いすること
- ・手洗いと消毒をしてもらうこと

## ⑥移動に関して気をつけること

- ・ 不要不急の外出は控える（今、その外出は必要ですか？）
- ・ 3密（密閉・密集・密接）を避けること
- ・ 特に感染者が急増している地域には近づかないこと  
（自分と家族を守りましょう）

## ⑥移動に関して気をつけること

- ・ **外出履歴を把握するためにメモもしくはスマートフォンで移動履歴を残しておく。**また、新型コロナウイルス接触確認アプリを活用し、早期警戒・早期発見を行う。
- ・ 公共交通機関の利用を出来るだけ避ける（通勤の手段をなるべく車に代える）

# 新型コロナウイルス接触確認アプリのインストール方法

Google Play

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.go.mhlw.covid19radar>



App Store

<https://apps.apple.com/jp/app/id1516764458>

